



2015年度 笹川スポーツ研究助成 募集のご案内

SPORT FOR
**every
one**

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、あらためてスポーツの価値や社会的意義への関心が高まっています。笹川スポーツ財団 (SSF) は、わが国のスポーツ振興ならびにスポーツ政策の形成に寄与する、優れた「人文・社会科学領域」の研究を支援します。

申請受付期間 **2014年11月1日-11月30日**

対象となる研究 下記の3テーマに該当する人文・社会科学領域の研究を対象とします。

1

**スポーツ政策に
関する研究**

社会的な課題に関する研究含む
例：スポーツ参加、障害者スポーツ、
セカンドキャリア、体罰・暴力、
ガバナンスなど

2

**スポーツとまちづくりに
関する研究**

3

**子ども・青少年スポーツの
振興に関する研究**

研究期間 **2015年4月1日-2016年2月29日**

研究区分と助成額 ※2014年度実績：採択研究37件、総助成額約2,500万円

**奨励
研究**

上限50万円

若手研究者の育成を目的とすることから、独創的な発想に基づき、萌芽性を秘め、将来性のある研究を対象とします。

**一般
研究**

上限100万円

社会的に一定の評価を得られ、わが国のスポーツ振興に貢献することが期待される研究を対象とします。

応募資格

- 2015年4月1日時点で39歳以下である者
- 2015年4月1日より研究完了日まで、常勤・非常勤を問わず、日本の所属機関で研究活動に従事する者、または大学院修士・博士課程に在籍する者*。ただし、研究生は除く。
- ※修士課程・博士課程への進学が正式に決定している学部生、大学院生、研究生、社会人も含む。
- 本奨励研究の助成決定回数が3回以下の者(一般研究への応募は妨げない)

応募資格

- 2015年4月1日より研究完了日まで、常勤・非常勤を問わず、日本の所属機関で研究活動に従事する者、または大学院修士・博士課程に在籍する者*。ただし、研究生は除く。
- ※修士課程・博士課程への進学が正式に決定している学部生、大学院生、研究生、社会人も含む。
- 過去2年間のうちに専門分野の学会等で研究発表の実績がある者

申請方法

笹川スポーツ財団のホームページ (<http://www.ssf.or.jp>) より、申請を受けます。「募集要項」「申請の手引き」をあわせてご確認ください。

問合せ先

公益財団法人 笹川スポーツ財団 研究助成担当
〒107-6011 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル イーストウィング11階
Tel:03-5545-3303 Fax:03-5545-3305 E-mail:grant@ssf.or.jp

 **笹川スポーツ財団**
SASAKAWA SPORTS FOUNDATION
<http://www.ssf.or.jp>

Supported by
 **日本財団**
THE NIPPON FOUNDATION

笹川スポーツ財団

当財団は、『スポーツ・フォー・エブリワン』をスローガンに、
さまざまな活動を通じて、誰でも・どこでも・いつまでも
スポーツに親しめる社会の実現を目指します。

SPORT FOR
**every
one**

活動内容

研究調査

スポーツ政策研究所

笹川スポーツ財団は、スポーツ政策研究所を組織し、スポーツ振興の現場に基づく研究調査を行っています。「スポーツ政策」「スポーツとまちづくり」「子ども・青少年スポーツの振興」の3つを重点テーマに掲げ、各種データの収集や研究活動の拡充に努めています。



自治体との連携

5月に行われるスポーツの祭典・チャレンジデーを主催しています。また、チャレンジデー実施自治体を中心に、地方スポーツ推進計画策定につながる提案、情報提供などを行っています。



研究奨励・ 人材育成

スポーツ振興に寄与する研究活動を支援する笹川スポーツ研究助成や、スポーツを学ぶ学生に研究発表の場を提供する Sport Policy for Japan の実施。さらに、スポーツ政策に関する書籍を備えた学遊館の運営を行っています。



周知・啓発 活動

ホームページやシンポジウムなどを通じて、最新のスポーツ情報を発信しています。調査報告書やスポーツの最新データを定期的に発表し、スポーツが社会に果たす役割の理解促進に努めます。

